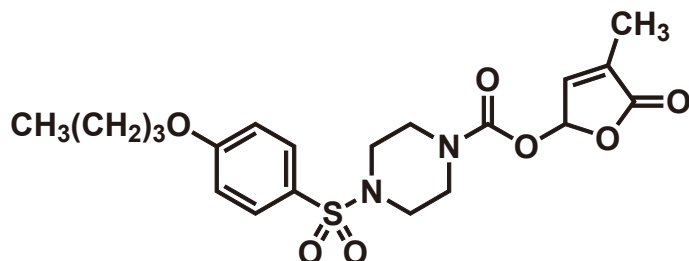


寄生植物ストライガを枯死に導く ストリゴラクトン様化合物



Sphynolactone-7
5mg / 25mg [P2745]

土壌中で休眠状態にある根寄生雑草ストライガの種子は、宿主となる植物の根から分泌されるストリゴラクトンに反応して発芽します。Sphynolactone-7 [P2745] は、名古屋大学の土屋雄一朗特任准教授らによって開発されたストリゴラクトン様化合物で、養分の供給源となる宿主のない土壌でストライガを発芽させて枯死させることが可能です¹⁾。

Sphynolactone-7 のストライガの発芽に対する活性は極めて高い一方で、植物に対する植物ホルモンとしての作用は非常に弱いことから、ストライガの画期的な防除法としての利用が期待されます。



ストライガの種子を混ぜた土に Sphynolactone-7 (SPL7) を処理したもの (右側) と、しないもの (左側) でトウモロコシを3か月間栽培したところ、SPL7 を処理したものでは、トウモロコシはストライガに寄生されずに生育した。



シロイヌナズナのストリゴラクトン合成変異体 *max4-1* に Sphynolactone-7 (SPL7) を供試しても、人工ストリゴラクトン GR24 とは異なり、枝分かれは抑制されなかった。

※画像は名古屋大学の土屋雄一朗特任准教授のご厚意により提供いただいております。

引用文献 1) D. Uraguchi, Y. Tsuchiya, *et al.*, *Science* **2018**, 362, 1301. <https://doi.org/10.1126/science.aau5445>

関連製品 Yoshimulactone Green (YLG)

1mg / 10mg [E1238]

東京化成工業株式会社

試薬製品について

■本社営業部 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 16-12 T-PLUS 日本橋小伝馬町8階
Tel: 03-3668-0489 Fax: 03-3668-0520 E-mail: Sales-JP@TCIchemicals.com

■大阪営業部 〒541-0041 大阪府大阪市中央区北浜 1-1-21 第2中井ビル1階
Tel: 06-6228-1155 Fax: 06-6228-1158 E-mail: osaka-s@TCIchemicals.com

スケールアップ、受託サービス (合成・開発・製造) について

□化成品営業部 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町 16-12 T-PLUS 日本橋小伝馬町8階
Tel: 03-5651-5171 Fax: 03-5640-8021 E-mail: finechemicals@TCIchemicals.com

弊社製品取扱店

本誌掲載の化学品は試験・研究用のみ使用するものです。化学知識のある専門家以外の方のご使用はお避けください。品目や製品情報等、掲載内容の変更を予告なく行う場合があります。内容の一部または全部の無断転載・複製はご遠慮ください。